

# ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2016年12月10日

「仙台市 折立市民センター」

*Special Project*

聴覚に障がいをお持ちの児童達・ご家族の団体「みやぎデフ親子クラブ」の児童達や健常の児童達を対象に、折立市民センターにてスペシャルプロジェクトを開催しました。障がいのある人もない人も関係なくみんなで一緒に心から楽しめるプログラムは何だろう？

まずは、絵本の読み聞かせから始めました。テーマは『ツリーさん』。最初の場面はただのもみの木で寂しい雰囲気でしたが、様々なキャラクターが次々と集まり、徐々に鮮やかなクリスマスツリーが生まれ変わり、最後には驚きのオチが待っている…という内容。お話しを真剣に聞き入る児童達、クリスマスツリーに対するイメージが浮かび上がります。

その後、ハッピードールにてクリスマスツリーの飾り付けを作りました。世界に一つしかないオリジナルな飾り物。お父さんお母さんと一緒に楽しく作ったり、一人で一生懸命頑張りがら作る児童達。みんなそれぞれに心を込めて作り、一個一個の素敵な作品に囲まれているとても美しいクリスマスツリーが誕生しました。クリスマスツリーを眺めるとほっこりと気持ちが温かくなりますね。

次はハッピーペインティングにて、塗り絵バージョンと真っ白なキャンバスバージョンに対して思うがままに描いていました。初めてクレヨンを持って描く児童がいたり、丁寧に塗る児童がいたり、それぞれに描き方があり、どの子も楽しそうに行っていました。みんな夢中で、その発想力や集中力さに大拍手です！先に小さい児童達が描いた作品をサンタハウスに貼り、それから真っ白なサンタハウス二軒をみんなで色付け作業に入りました。布、折り紙、画用紙で貼ったり、クレヨン、ペンで描いたり、歓声や元気な声が響いていました。クリスマスツリーに続いて、色彩が鮮やかな可愛いサンタハウスが出来ました。そうだ！今日12月10日はあるお子さんのお誕生日！お誕生日の主役お子さん呼び、誕生日の歌をサプライズしみんなでお祝いしました。

それから最後にみんなで一緒に「サンタさん！！」と大きい声で呼び、サンタさんとトナカイが登場した際は喜び、満面の笑顔が溢れていました。

様々なプログラムでしたが、「みんなで一緒に楽しめてよかった！」「うちの子は絵を描くのが大好きだから夢中になっていて良かった！」「楽しかった！」等、大好評の声を沢山いただき、児童達やみんなにとって楽しい思い出が出来たならとても嬉しく思います。また笑顔が素敵な皆さんに会える日を楽しみにしています。







